

## SPring-8 ユーザー協同体 2023 年度特別総会 議事録

日時：2024 年 2 月 29 日(木) 16 時 00 分～16 時 20 分

場所：SPring-8 放射光普及棟大講堂及び Web 会議にて開催

出席者：90 名

議事に先立って、西堀会長より挨拶があった。

### 報告事項

- 1) 城地選挙管理委員長より、第 13 回評議員選挙についての説明が行われ、15 名の当選者について結果報告が行われた（資料 2,3 頁目）。
- 2) 藤原次期 SPRUC 会長より、次期の SPRUC 体制について説明と紹介が行われた（資料 4-6 頁目）。また、鈴木庶務幹事より SPRUC 委員会・委員長、顧問会議顧問の紹介が行われた。
- 3) 杉本行事幹事より、SPring8 シンポジウム 2023 の開催報告があった。今年は大阪大学で開催され、加えてオンライン配信も行われた。テーマは「SPring-8/SACLA とデータ科学の融合が生み出す可能性」であり、ビッグデータの取り扱い、産学連携をテーマに活発な討論が行われた旨報告があった（資料 7 頁目）。
- 4) 久保田会計幹事より、2023 年度予算執行状況として、SPring8 シンポジウム会計決算、SPring-8 ユーザー協同体予算執行状況について説明が行われた。（資料 8,9 頁目）。
- 5) 小林利用幹事より、第 6 期研究会開催状況の報告が行われた（資料 10,11 頁目）。ここ数年の状況とは異なりオンラインよりも現地開催が増えていた。概ね 7 割の研究会で開催終了となっており、他研究会においては年度内開催の検討を勧める旨説明が行われた。また、第 7 期研究会設置申請の期限は 3 月 15 日、利用動向調査報告書の提出締め切りが 3 月 22 日であることが伝えられた。

### 連絡事項

- 1) 鈴木庶務幹事より、今後の予定として SPring-8 シンポジウム 2024 の組織委員会予定、3 月下旬の第 7 期研究会の設置申請審査会、4 月の Young Scientist Award の募集開始などの連絡があった。今年の SPring-8 シンポジウム 2024 は九州大学で開催される予定である。

以上

